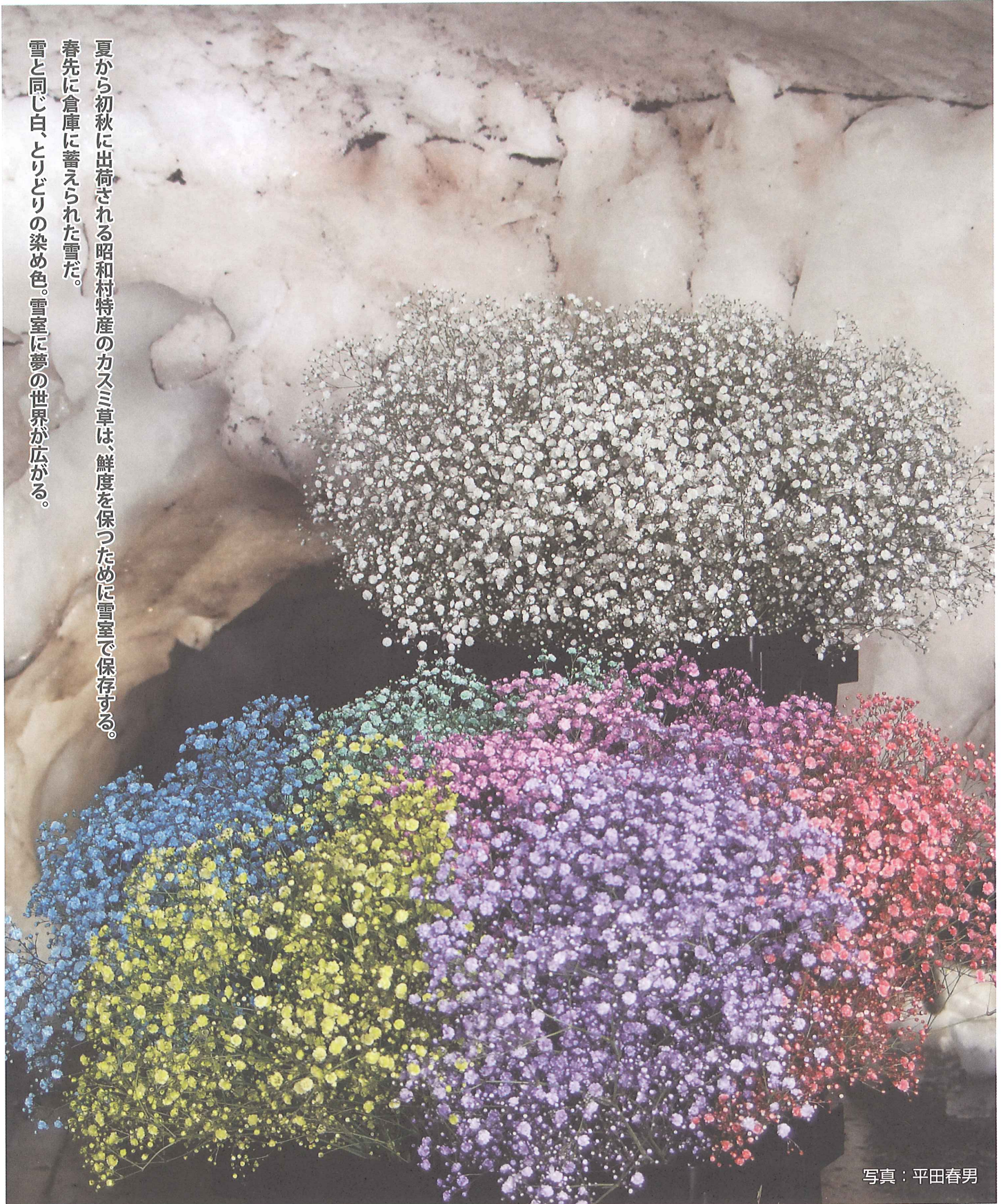


奥会津だより



夏から初秋に出荷される昭和村特産のカスミ草は、鮮度を保つために雪室で保存する。春先に倉庫に蓄えられた雪だ。雪と同じ白、とりどりの染め色。雪室に夢の世界が広がる。



写真：平田春男

ばあちゃんが嫁に来た時

舟木 博愛★昭和村立昭和小学校 五年



で、実家に帰りたいと思ったことがある。」

とか、

「百姓は、体一つで、今みたいに機械がないのでとでもつらかった。夫(じいちゃん)は、大阪の方に行くことがあって、家にだれもいなくなつて、ばあちゃんが家を守っていたんだよ。」

ということを話してくれました。最後に、

「昔のことをふり返ると、よく生きていたと思う。」とばあちゃんは言いました。

ばあちゃんは、昭和十一年九月十三日生まれ、七十五才です。

この写真は、私のじいちゃんの家に来た時のものです。その当時のことを話してくれました。

「嫁に来ると、飯の前にそうじせんたく。飯を食つたら手で畑仕事をしたんだ。」

そして、ばあちゃんは、

「昔は、嫁に来ると、ひいばあちゃんより早く起きて仕事をやっていて、嫁に来ることは仕事をしに来ているよう

取材ノート

昭和村・下中津川で聞く

Q..この写真のどなたがイツ子さんですか？

イツ子さん..二組写っているの、お父さんと兄弟。浴衣着てるのがばあちゃん(私)。

Q..イツさんは、どちらでお生まれになったのですか？

イツさん..三島(町)の奥の奥、熊は出る。浅岐。不動沢林道の峠越えればすぐだがなあ。

Q..どのような縁でこちらへ？

イツさん..今は、そののがらんと空いている家だが、その人が浅岐からお嫁に来ていて、独りではつまらないからって私に声がかかった。私のいとこでも何でもないんだが..。

Q..嫁に来たときの話がありました。

イツさん..掃除は必ず飯前、今のようなパンパースはねえから、おむつも洗って絞って干して畑仕事に行つた。鎌だ鋸だつて体一つで動かしていた。今は耕運機、トラクターで耕すから楽だわい。

Q..孫の博愛さんと同じぐらいの年齢の頃、大変だったのでは？

イツさん..戦争後だから、食べ物が無い、お金も無い。アワだの作つて、カノつて草を燃やしてソバやアズキ作つて...。おやつは、サツマイモの細いところを煮て、

祖母 舟木 イツ子さん

(昭和11年9月生76歳)

孫 舟木 博愛さん

(平成12年9月生11歳)
(昭和小学校 6年)



乾燥イモにして干して、持って食い食いで山に行つたもんだ。トチモチはお袋だちしか出来なかつた。あの面倒くさいことを良く発明したもんだと、食べれば美味し

いから食べました。10歳頃だから作れませんでした。トチモチは美味かつたなあ。

Q..「ひいばあちゃんより早く起きて仕事をやって...」とありますね。実家には、年に何回帰ることが出たのですか？

イツさん..一回だけ。お盆に一回だけ、二日だけ泊まって帰つて来る。

Q..どうやって実家へ帰つたのですか？

イツさん..バスで川口に行つて、そこから汽車で三島まで行つて、迎えに来てもらった。だから実家に帰る時、バス停のあるその道路まで出ると家に帰つたと同じ、

気楽でなあ、ウチ(実家)さ着いたと同じだ、なんてバスに乗つたもんだ。

Q..博愛さん、ばあちゃんから話を聞いてみてどうでした？

博愛さん..昔は大変だったんだなあ、と思ひました。

Q..「長く生きていた、と思う」というのは？

イツさん..そうそう、ほんとそうですよ。舅(いせと)いるところに来たから大変だった。骨と皮ばかりでも赤ちゃん生まれるもんだな、と思つた。

Q..博愛さん、昭和村で一番好きなところはどこですか？

博愛さん..矢ノ原湿原です。代官清水というのがある、その湧き水が美味しいんです。

イツさん..時代が違うから、博愛ちゃんたちはいっぱい遊びがあるわ。私たちは、「女は自転車乗ること無い」なんてばあさまに言われて、運転免許も取つちかつたが取れなかつた。子どもの頃は大人用の自転車身体傷だらけになつて覚えた、三角又で乗つてなあ、子ども用の自転車なんて無かつたから。

※取材の最後に、博愛さんから将来の夢を聞きました。静かな語り口でしたが、強い志を感じました。ばあちゃんのイツさんも、夢に向かつて学んでいる孫の姿が嬉しそうでした。

旬の風景

畑のトウモロコシを食べにきたマミ（ニホンアナグマ）。この時期は冬眠に備えてクマやハクビシンなども出没する。作物への被害も深刻だ。

野生動物が里へ下りてきた大きな原因の一つに、里山の荒廃がある。作物を荒らす彼らに非があるのではなく、一方的に人間側の問題であることを忘れてはなるまい。



水辺の生き物たち ショウジョウトンボ

能面の猩々にたとえられる真っ赤なトンボは、アキアカネより大きく、色も鮮やか。植物が繁茂した池や沼などに生息する。酒好きの妖精に似ているのは赤い色。水辺を飾る宝石のようだ。



薬になる野草 アカザ



野外で虫に刺されたとき重宝するのがアカザ。葉をちぎって揉み、青汁をつけるとかゆみが治まる。揉んだ葉を貼り付けておいてもよい。

葉が柔らかいうちに摘んで、おひたしや胡麻和えなどで食すると、脳卒中の予防になるといわれてきた。晩秋に、太く育った茎を刈り採って乾燥させておくと、軽くて丈夫な杖になるので、これも重宝する。

祈りを纏う暮らし

写真・文 竹島 善一

カヤ屋根の軒下に詰められた薪は冬の備え。寒冷地で火は生きる源である。

火を大切に扱う一方、火の恐ろしさも知る。

大切な財物を守る漆喰塗りの蔵の壁に「水」と印す。

日常の中で防火のいましめと火難除けの祈りを込めて。

(平成13年9月 南会津町南郷地域)



Q方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を貰おう!

問題：次の方言の意味は何でしょう?

「カノ」 ヒント：P2. 聞き書きをご参照下さい。

正解者の中から抽選で2名様に、金山町の「桐トレー」をプレゼントいたします。

●応募方法：官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先：〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979
奥会津書房 宛

●応募締切：2012年10月15日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※クイズの答えは次号71号で発表いたします。



◎69号「ばったり」の答え：「精米機」

たくさんのご応募ありがとうございました!

読者コーナー



お便り紹介

- 国道252号線が復旧したので1年ぶりに新潟から只見に行きました。昨年の豪雨の影響は想像以上にひどい状況であることを感じました。(新潟県 O.Kさん)
- 「聞き書き百選」いつも興味深く拝読しています。沖縄でも「奥会津だよりの」様なものを発行したいと考えています。(沖縄県 K.Hさん)
- 毎号の表紙の写真が奥会津の全てを語っています。写真と短い文章が奥会津を語り尽くしています。表紙の写真に吸い込まれ、しばし時を忘れ郷愁と旅への誘いを覚えています。(栃木県 O.Iさん)
- 「旬の風景」は単なる風景写真でなく、会津の畑や自然が説明され、会津の魅力のとりこになりました。イベント情報に、また会津に行きたくくなります。見ごたえのある歳時記でした。(宮城県 H.Hさん)

奥会津だよりの定期購読者募集中

ご希望の方は事務局まで発送先(ご住所・お名前)をご連絡ください。

問い合わせ先：只見川電源流域振興協議会事務局

TEL.0241-48-5525 FAX.0241-48-5575

E-mail: webmaster@okuaizu.net

秋の味覚満喫



奥会津の秋の味覚を満喫

奥会津ごっつおまつりでのソバ早食い大会の様子

食欲の秋、奥会津では各地で新そばを始めとした、秋の味覚を満喫できるイベントが開催されます。地元で親しまれている、郷土食や食材などが一同にあつまる魅力いっぱいのイベントばかりです。

日時	イベント名	場所	問合せ
10月6日(土)	第11回会津地鶏まつり 美坂高原新そばまつり	三島町 美坂高原	三島町観光協会 ☎ 0241-48-5000
10月13日(土)~14日(日)	奥会津・只見 うまいもんまつり	只見町 只見町青少年旅行村「いこいの森」	只見町商工会 ☎ 0241-82-2380
10月14日(日)	2012伊南川古町温泉あゆまつり	伊南地域 古町温泉周辺	南会津観光物産協会伊南観光センター ☎ 0241-76-2517
10月26日(金)~27日(土)	第29回新そばまつり	檜枝岐村 東雲館 4階ホール	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 ☎ 0241-75-2432
10月27日(土)	第25回会津高原たていわ新そば祭り	館岩地域 そば処曲家	南会津町館岩総合支所振興課 ☎ 0241-78-3340
10月27日(土)~28日(日)	第11回南郷新そばまつり	南郷地域 南郷スキー場センターハウス	南会津町南郷新そばまつり実行委員会 ☎ 0241-72-2112
10月27日(土)~28日(日)	奥会津ごっつおまつり	金山町 金山町民体育館周辺	金山町役場産業課 ☎ 0241-54-5327
10月28日(日)	第14回昭和村秋味まつり	昭和村 からむし織の里	昭和村秋味まつり実行委員会 ☎ 0241-57-3100
11月10日(土)	第5回会津柳津新そばまつり	柳津町 やないづふれあい館	柳津町商工会 ☎ 0241-42-2552

9月中旬~11月中旬

奥会津イベント情報

日時	イベント名	町村名	場所	問合せ
9月22日(土)	歌舞伎伝承館落成記念公演	檜枝岐村	檜枝岐の舞台	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 ☎ 0241-75-2432
9月29日(土)	第2回福島復興支援ツーリングin会津柳津温泉	柳津町	道の駅「会津柳津」	柳津町役場地域振興課 ☎ 0241-42-2114
9月30日(日)	第38回野尻川マス釣り大会		下平公園	昭和村観光協会(商工会内) ☎ 0241-57-3100
10月6日(土)~7日(日)	ドア オブ アドベンチャー(オートバイ ラリーツーリング)	昭和村	からむし織の里基点(会津地域)	Door of Adventure実行委員会(公式ブログ) 昭和村役場産業建設課 ☎ 0241-57-2117
10月7日(日)	第50回只見町駅伝競走大会	只見町	只見町内	只見町教育委員会 ☎ 0241-82-5320
10月14日(日)	自然首都・只見 トリムウォーク&トリムラン	只見町	只見町青少年旅行村「いこいの森」	只見町商工会 ☎ 0241-82-2380
10月20日(土)	第3回伊南川100kmウルトラ遠足	伊南地域	南会津町伊南・館岩地域・檜枝岐村	南会津観光物産協会伊南観光センター ☎ 0241-76-2517
10月20日(土)~21日(日)	第8回会津の編み組工芸品展 第3回東北六県伝統的工芸品展示会	三島町	交流センター山びこ	三島町生活工芸館 ☎ 0241-48-5502
10月21日(日)	第2回南会津町ふるさと健康マラソン大会	館岩地域	南会津町館岩グラウンド スタート・ゴール	南会津町観光物産協会館岩観光センター ☎ 0241-78-2546
10月26日(金)~27日(土)	第10回全国門前町サミットin会津柳津	柳津町	サミット(会場：福満虚空蔵菩薩園蔵寺) 交流レセプション(会場：つきみが丘町民センター)	全国門前町サミットin会津柳津実行委員会 (柳津町役場地域振興課観光商工班) ☎ 0241-42-2114
10月下旬	第11回南郷トマトまつり	南郷地域	JA会津みなみ南郷トマト選果場前広場	JA会津みなみ西部地区営農課 ☎ 0241-72-2554
11月3日(土・祝)	やまなみの道ウォーキング 前沢曲家まつり	伊南地域 館岩地域	南会津町古町・青柳・小塩地区 南会津町前沢地区	南会津観光物産協会伊南観光センター ☎ 0241-76-2517 前沢区長 小勝周一宅 ☎ 0241-78-2219

みんなで応援しよう!
JR只見線!!

SL只見線奥会津号運行

10月27日(土)・28日(日)

風つて奥会津紅葉号運行

10月20日(土)・21日(日)、11月10日(土)・11日(日)

◎会津若松駅~会津川口駅間(1日1往復)



発行：只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村)
発行日：9月15日発行(年6回発行) 事務局：〒969-7511 福島県大沼郡三島町町民センター(奥会津振興センター内) TEL.0241-48-5525
http://www.okuaizu.net ☎webmaster@okuaizu.net 編集：奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源地域対策交付金の事業により作成されています。